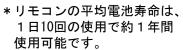
## リモコンによる操作方法

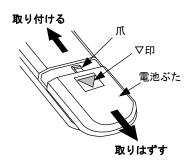
## 各部の名称(リモコン部品)

## 送信部 チャンネル切り替え スイッチ スイッチ ボタン 単3形乾電池(1.5V) (2本) 00 電池ぶた リモコン

### 乾雷池の入れかた交換のしかた

- ①リモコン裏面の、電池ぶたの▽印を押 しながら電池ぶたをずらして取りはず してください。
- ②付属の単3形乾電池を ④〇 の表示に合 わせて入れてください。
- ③リモコンに電池ぶたをかぶせて▽印を 押しながらリモコンに爪が入って 「パチン」と音がするまでずらして取り 付けてください。





長期間使用しない場合は、 乾電池を取りはずしておく。 \*液もれによるリモコンの 必ず守る 故障の原因となります。

# 注意

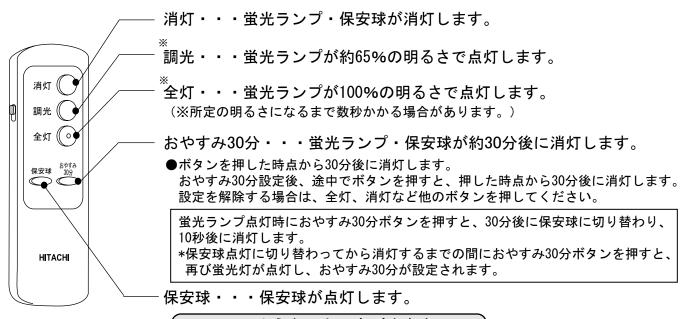
- 種類の異なる乾電池(例えば、マンガン乾電池とアルカリ乾電池) また、新旧の乾電池を混ぜて使用しない。
- ・充電式電池は使用しない。
- 使えなくなった乾電池は可燃ゴミにまぜたり、燃やしたりしない。
- \*乾電池の誤った使いかたは、液漏れや破裂の原因となります。

## 点灯確認

木ねじ (2本)

●スイッチボタンを押して点灯確認をしてください。

リモコンケース

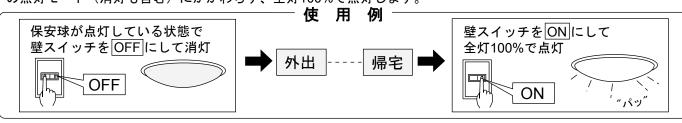


- このようなことにもご注意を
- ●リモコンと器具の間にしゃへい物がありますと、器具が動作しない場合がありますので、しゃへい物を避けて 操作してください。
- ●ランプ点灯直後、リモコンで切り替えができない場合があります。この場合、しばらくしてから切り替え操作 を行ってください。
- ●温度が高くなる物の上や湿気の多い場所でのご使用は、変形や故障の原因となりますのでおやめください。
- ●リモコンを落としたり、衝撃をあたえたりしないでください。また、水にぬらしたり、温度が高くなるところ に置いたりしないでください。操作不良の原因となります。

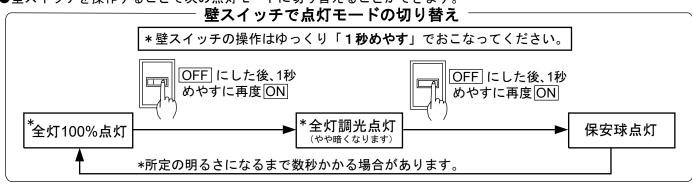
## 壁スイッチによる操作方法

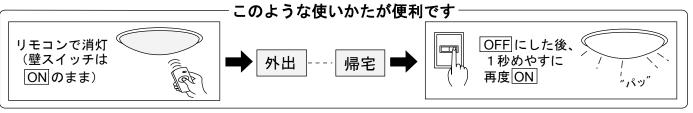
壁スイッチでも次のような点滅操作ができます。

●壁スイッチをOFFにした後、5秒以上たってから再度壁スイッチをONにしますと、壁スイッチをOFFにする前 の点灯モード (消灯も含む) にかかわらず、全灯100%で点灯します。



●壁スイッチを操作することで次の点灯モードに切り替えることができます。





#### 一ご注意 ―

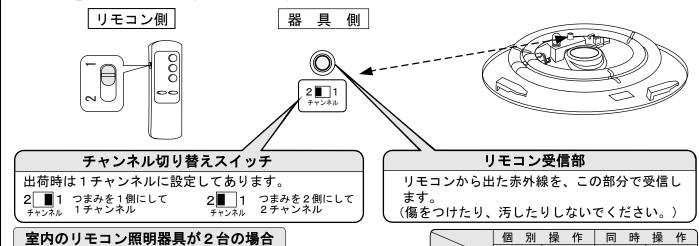
●壁スイッチのOFF-ONの切り替え時間を検知し、次の点灯モードへ進める方式を採用しております。検知する 切り替え時間は、0.5秒~2秒としておりますが、**壁スイッチ操作の際は約1秒**をめやすとして操作してください。 切り替えができなかった場合はもう一度、約1秒間隔でOFF→ONDの壁スイッチ操作をおこなってください。

# チャンネル切り替えスイッチの設定について

●お部屋で使用される台数に応じ、次のようにチャンネルを設定してください。

#### 室内のリモコン照明器具が1台の場合

製品出荷時は、1チャンネルに設定してありますが、確認のうえ、器具側及びリモコン側のチャンネル切り替え スイッチを1チャンネルに合わせてください。



器具側とリモコン側のチャンネル切り替えスイッチを右図のように 設定することにより、個別操作や同時操作ができます。

また、リモコンは、他の日立リモコン照明器具と一部互換性がある ため、一緒に使用する場合はチャンネル切り替えスイッチを右図同 様に設定してください。